

小学校第4学年 単元別確認テスト 8

単元名 [式と計算の順じょ (啓林館)] [計算のきまり (東京書籍)]	①② (/ 2) 知識・理解	③④ (/ 2) 技能	⑤~⑧ (/ 4) 考え方	得点 (/ 8)
4年 () 組 () 番 名前 ()				

○ つぎの式を計算するとき、最初に計算する式の () に○をつけましょう。

① $5 + 25 \times 4 - 3$
 () $5 + 25$ () 25×4 () $4 - 3$

② $12 + 20 \div (2 + 3)$
 () $12 + 20$ () $20 \div 2$ () $2 + 3$

【①② 知識・理解】

○ 次の計算をしましょう。

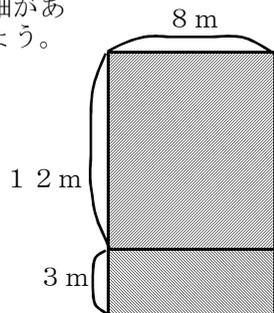
③ $12 \times 3 + 28 \div 4 =$

④ $38 + (90 - 30) \times 3 =$

【③④ 技能】

○ 次の問題を読んで、1つの式に表して、答えを求めましょう。

⑤ 右の図のような長方形の大きい畑と小さい畑があります。畑の面積は合わせて何 m^2 になるでしょう。
式



答え

○ 次の問題を読んで、1つの式に表して、答えを求めましょう。

⑥ 遊園地の入園料は、おとなが1400円で、子どもはおとなの半がくです。おとな2人と子ども1人の入園料の合計はいくらでしょう。
式

答え

⑦ あき子さんは、1本80円のえんぴつ2本と、1こ50円の消しゴムを4こ買いました。500円玉を1つ出すと、おつりは何円でしょう。

式

答え

○ 次の問題に答えましょう。

⑧ 25×36 の計算をするのに、わたるさんは、次のようにいっています。

筆算なくても、くふうして、計算できるよ。



わたる

わたるさんが考えた、筆算を使わなくても計算できる方法を説明し答えも求めましょう。

【⑤~⑧ 考え方】

小学校第4学年 単元別確認テスト8

出題のねらい及び解答例，評価の観点，目標正答率一覧

単元名		〔7 式と計算の順じょ（啓林館 P94～P104）〕 〔8 計算のきまり（東京書籍下P2～P10）〕							
〈学習指導要領〉 D 数量関係		(2)数量の関係を表す式について理解し，式を用いることができるようにする。 ア 四則の混合した式や（ ）を用いた式について理解し，正しく計算すること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	乗法，加法，減法が混合した式の計算の順序を理解している。	25×4			○	○			90%
②	除法，加法が混合した式や（ ）を用いた式の計算の順序を理解している。	$2 + 3$			○	○			90%
③	乗法，除法，加法が混合した式で，正しく計算することができる。	43		○			○		85%
④	乗法，加法，減法が混合した式や（ ）を用いた式で，正しく計算することができる。	218		○			○		85%
⑤	隣り合わせた大きい畑と小さい畑を1つの畑としてとらえ，面積を求める式を考えることができる。	$(12 + 3) \times 8 = 120$ 答え 120m^2 別解： $12 \times 8 + 3 \times 8 = 120$	○				○		80%
⑥	入場券を買う場面で，おとなの代金と子どもの代金をひとまとまりとしてとらえ，式を考えることができる。	$1400 \times 2 + 1400 \div 2 = 3500$ 答え 3500円	○				○		80%
⑦	買い物をする場面で，買った品物の代金をひとまとまりとしてとらえ，おつりを出す式を考えることができる。	$500 - (80 \times 2 + 50 \times 4) = 140$ 答え 140円	○				○		80%
⑧	計算のきまりを使って，工夫して計算する方法を説明することができる。	36 を 4×9 と考えて， $25 \times 4 = 100$ になることを使う。 $(25 \times 4) \times 9 = 100 \times 9 = 900$	○					○	70%
合計 8 問			4	2	2	2	5	1	83%

単元名：〔式と計算の順じょ（啓林館）〕〔計算のきまり（東京書籍）〕	①～③ (/ 3) 知識・理解	④⑤ (/ 2) 技能	⑥⑦ (/ 2) 考え方	得点 (/ 7)
4年 () 組 () 番 名前 ()				

○ にあてはまる数をかきましょう。

① $1.8 \times 6 + 1.2 \times 6 = (1.8 + 1.2) \times$

② $98 \times 46 = 100 \times 46 -$ $\times 46$

③ $30 \times 60 = 18 \times$

〔①～③ 知識・理解〕

○ 工夫して次の計算をしましょう。途中の式もかきましょう。

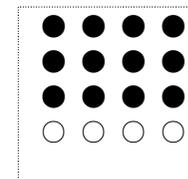
④ $16.5 + 19 + 3.5$

⑤ 102×15

〔④⑤ 技能〕

○ 次の問いに答えましょう。

⑥ 右の図のようにならんでいる●と○の数をA, B, Cの3通りの考え方で求めました。それぞれの式に合う考え方を, 下の(ア), (イ), (ウ) からえらんで記号で答えましょう。

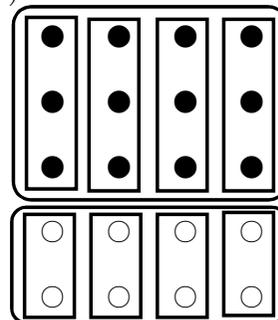


A $(3 + 2) \times 4$

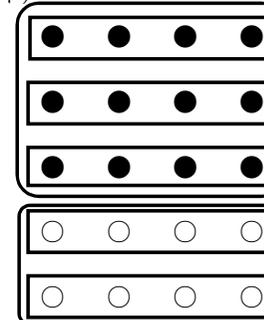
B $3 \times 4 + 2 \times 4$

C $4 \times 3 + 4 \times 2$

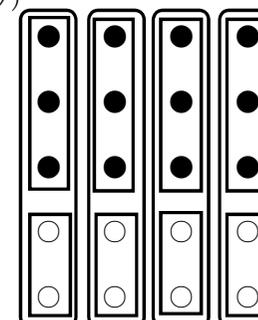
(ア)



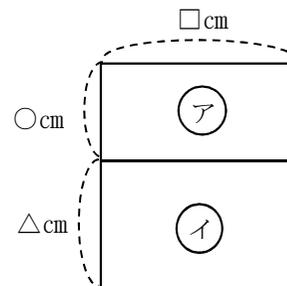
(イ)



(ウ)



⑦ $(\bigcirc + \triangle) \times \square = \bigcirc \times \square + \triangle \times \square$ のきまりが成り立つことを, 下の図を使って説明しましょう。



〔⑥⑦ 考え方〕

小学校第4学年 単元別確認テスト9 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		〔7 式と計算の順じよ（啓林館 P94～P104）〕〔8 計算のきまり（東京書籍下P2～P10）〕							
〈学習指導要領〉 D 数量関係		(3) 四則に関して成り立つ性質についての理解を深める。 ア 交換法則, 結合法則, 分配法則についてまとめること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	小数の結合法則を理解している。	6			○		○		90%
②	分配法則を理解している。	2			○		○		80%
③	交換法則や結合法則を理解している。	100			○		○		80%
④	加法の結合法則を活用して, 工夫して計算ができる。	$16.5 + 19 + 3.5 = (16.5 + 3.5) + 19$ $= 20 + 19$ $= 39$		○			○		80%
⑤	分配法則を活用して, 工夫して計算ができる。	$102 \times 15 = (100 + 2) \times 15$ $= 100 \times 15 + 2 \times 15$ $= 1500 + 30 = 1530$		○			○		80%
⑥	式の表す意味を読み取り, 図に即して考えることができる。	A : (ウ), B : (ア), C : (イ)	○			○			80%
⑦	図をもとに, 計算のきまりが成り立つことを説明することができる。	<p>(○+△)×□は㊷と㊸をあわせた大きい長方形の面積, ○×□+△×□は長方形㊷と長方形㊸の面積をあわせたもの。 どちらも長方形㊷と㊸の面積の合計を表している ので, この計算のきまりは成り立つ。</p>	○				○		70%
合 計 7 問			2	2	3	1	5	1	80%

小学校第4学年 単元別確認テスト 10

単元名：〔2けたでわるわり算の筆算（啓林館）〕 〔わり算の筆算（2）（東京書籍）〕	① (/ 1) 知識・理解	②③ (/ 2) 技能	④～⑥ (/ 3) 考え方	得点 (/ 6)
4年 () 組 () 番 名前 ()				

○ 次の問いに答えましょう。

① □にあてはまることばをかきましょう。

731 ÷ 28の商は、

$$28 \overline{) 731}$$

の位からたちます。

〔① 知識・理解〕

○ 次の計算を筆算でしましょう。

② 325 ÷ 51

答え

③ 941 ÷ 23

答え

〔②③ 技能〕

○ 次の問いに答えましょう。

④ みかんを入れた箱が、市場に325箱とどきました。この箱を、1回に14箱ずつ運ぶと、全部運びおわるのに、何回かかるでしょう。

式

筆算

答え

○ 次の問いに答えましょう。

⑤ よし子さんは、1こ185円のシュークリームが12こ買えるお金をもっています。そのお金を全部使ってドーナツを15こ買いました。ドーナツ1このねだんは何円でしょう。

式

筆算

答え

⑥ 次の筆算は、□に数字がかくれています。アにあてはまる数を答えましょう。また、その求め方もかきましょう。

$$\begin{array}{r}
 \text{ア} \\
 \downarrow \\
 6 \square \overline{) 159 \square} \\
 \underline{1 \square 6} \\
 232 \\
 \underline{20 \square} \\
 28
 \end{array}$$

アの数	
-----	--

[求め方]

〔④～⑥ 考え方〕

小学校第4学年 単元別確認テスト10 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[8 2けたでわるわり算の筆算 (啓林館 P106~P119)]		[6 わり算の筆算 (2) (東京書籍 P100~P116)]					
〈学習指導要領〉		(3) 整数の除法についての理解を深め, その計算が確実にできるようにし, それを適切に用いる能力を伸ばす。							
A 数と計算		ア除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算の仕方を考え, それらの計算が基本的な計算を基にしてできることを理解すること。また, その筆算の仕方について理解すること。 イ除法の計算が確実にでき, それを適切に用いること。 ウ除法について, 被除数, 除数, 商及び余りの間の関係を調べ, 次の式にまとめること。(被除数)=(除数)×(商)+(余り) エ除法に関して成り立つ性質を調べ, それを計算の仕方を考えたり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式		目標正答率	
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式		記述式
①	商がどの位からたつかを理解している。	+			○		○	90%	
②	(3位数)÷(2位数)の計算で, あまりのある計算をすることができる。	6あまり19		○			○	90%	
③	(3位数)÷(2位数)の計算で, 商に空位のある計算をすることができる。	40あまり21		○			○	90%	
④	包含除の問題を読み取り, 立式して条件にあう答えを考えることができる。	$325 \div 14 = 23$ あまり3 $23 + 1 = 24$ 答え24回	○					80%	
⑤	問題文を読み取り, 立式して答えを考えることができる。	$185 \times 12 = 2220$ $2220 \div 15 = 148$ 答え 148円						70%	
⑥	除法の筆算が成り立つような数字を考え, その求め方も説明することができる。	アの数は8 求め方 $159 - 23 = 136$ $136 \div 2 = 68$ アにあてはまる数は8 ※ $6 \square \times 2 = 1 \square 6$, $159 - 1 \square 6 = 23$ になる□を求めるとよいことが説明できていれば可。	○				○	70%	
合 計 6 問			3	2	1	0	5	1	80%

小学校第4学年 単元別確認テスト 11

単元名〔面積（啓林館）〕 〔面積のはかり方と表し方（東京書籍）〕	①～③ (/ 3)	④～⑥ (/ 3)	⑦～⑨ (/ 3)	得点 (/ 9)
4年 () 組 () 番 名前 ()	知識・理解	技能	考え方	

○ 次の にあてはまる数をかきましょう。

① $50000 \text{ cm}^2 = \text{ } \text{ m}^2$

② $1 \text{ km}^2 = \text{ } \text{ m}^2$

③ 1 ha は1辺が mの正方形の面積です。

【①～③ 知識・理解】

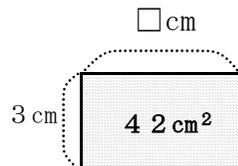
○ 次の問いに答えましょう。

④ たて80cm, 横5mの長方形の面積式



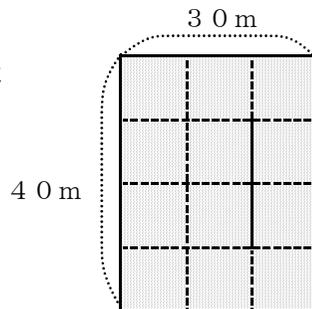
答え

⑤ たて3cm, 面積が 42 cm^2 の長方形の横の長さ式



答え

⑥ たて40m, 横30mの長方形の面積は何aでしょう。式



答え

【④～⑥ 技能】

⑦ () にあてはまる, 面積の単位をかきましょう。

- (1) バスケットボールコート の面積 \cdot 420 ()
- (2) 年賀はがき1まいの面積 \cdot 150 ()
- (3) 岡山県の面積 \cdot 7110 ()
- (4) 教室のゆかの面積 \cdot 80 ()

○ の部分の面積を求めましょう。

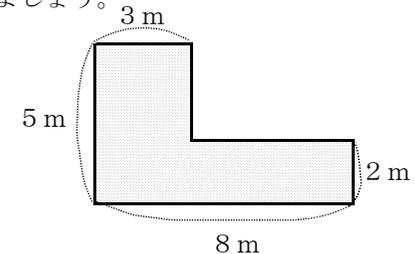
⑧ よし子さんは, 次の式で面積を求めました。よし子さんはどのように考えたのか, ことばや図などを使って説明しましょう。

よし子さんの考えた式

$$5 - 2 = 3$$

$$8 - 3 = 5$$

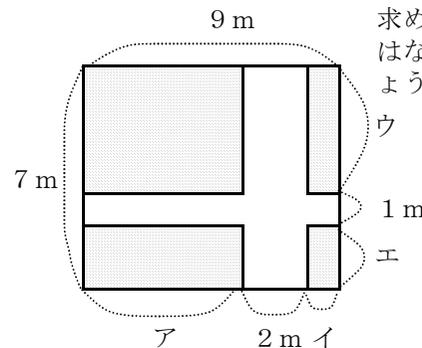
$$5 \times 8 - 3 \times 5 = 25$$



〔説明〕

⑨ 次の図のように, はば1mと2mの道が通っている長方形の畑があります。この畑の の部分の面積を求めます。

たろうさんは, 「図のア, イ, ウ, エの長さが分からないので, 面積は求められない。」とっています。しかし, はな子さんは, 「くふうすると, 求められるよ。」といました。はな子さんは, どのような求め方を考えたのでしょうか。求め方と答えをかきましょう。



〔求め方〕

〔答え〕

【⑦～⑨ 考え方】

小学校第4学年 単元別確認テスト11 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[10 面積 (啓林館下 P2~P17)] [9 面積のはかり方と表し方 (東京書籍下 P12~P29)]									
〈学習指導要領〉 B 量と測定		(1) 面積について単位と測定の意味を理解し, 面積を計算によって求めることができるようにする。 ア 面積の単位 (平方センチメートル (cm ²), 平方メートル (m ²), 平方キロメートル (km ²)) について知ること。 イ 正方形及び長方形の面積の求め方を考えること。									
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率		
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式			
①	1 m ² = 10000 cm ² の意味を理解している。	5			○		○		80%		
②	m ² とkm ² の関係を理解している。	1000000			○		○		90%		
③	haとm ² の関係を理解している	100			○		○		80%		
④	公式を用いて, 縦と横の長さの単位が異なる長方形の面積を求めることができる。	80 × 50 = 40000 (0.8 × 5 = 4 も可	40000 cm ² 4 m ²)		○		○		80%		
⑤	公式を用いて, 横の長さを求めることができる。	42 ÷ 3 = 14	14 cm		○		○		90%		
⑥	与えられた長さから, 答えを求めることができる。	4 × 3 = 12	12 a		○		○		90%		
⑦	身の回りにある具体物の中から, 問題の条件に合う面積の単位を判別することができる。	(1) 420 m ² (3) 7110 km ²	(2) 150 cm ² (4) 80 m ²		○		○		75%		
⑧	複合図形の面積を求める式から, 求め方を説明することができる。	たて5m横8mの大きい長方形の面積から, たて3m横5mの小さい長方形の面積を切り 取って考えた時の式です。			○			○	70%		
⑨	複合図形の面積の求め方を考えることができる。	道を移動させると, 4か所に分かれた畑が1 か所の長方形になる。 その長方形のたては道はば1mをひいた6m 横は道はば2mをひいた7m だから, 6 × 7 = 42 畑の面積は42 m ²			○			○	70%		
合計			9問		3	3	3	0	7	2	81%

小学校第4学年 単元別確認テスト **12**

単元名	[がい数とその計算 (啓林館)]	[がい数の表し方 (東京書籍)]	①② (/ 2) 知識・理解	③④ (/ 2) 技能	⑤~⑦ (/ 3) 考え方	得点 (/ 7)
4年 ()組 ()番 名前()						

○ 次の問いに答えましょう。

- ① 75975を四捨五入すると76000になりました。どの位を四捨五入したのでしょうか。次の(ア)~(エ)の中から、あてはまるものをすべてえらんで、記号で答えましょう。

(ア) 十の位 (イ) 百の位
(ウ) 千の位 (エ) 万の位

- ② 次の(ア)~(エ)のうち、がい数で表してよいものをすべてえらび、記号で答えましょう。

(ア) ノート1さつを買って、店にはらう代金
(イ) 20個のみかんを4人で分けたときの、1人分のみかんの数
(ウ) サッカー場の入場者数
(エ) きのうの睡眠時間

〔①② 知識・理解〕

- ③ 岡山県の人口は、1924750人です。四捨五入して、上から2けたのがい数にしましょう。

- ④ 津山市の人口は、103261人です。四捨五入して、一万の位までのがい数にしましょう。

※人口は平成26年12月1日現在 岡山県HPより

〔③④ 技能〕

○ 次の問いに答えましょう。

- ⑤ 四捨五入して、十の位までのがい数にしたとき、240になる整数のはんいを「以下、以上、未満」の中から2つの言葉を使ってかきましよう。



- ⑥ あるスタジアムでのサッカーのしあいのかん客は、9621人でした。たろうくんのいっていることは、正しいですか。そのわけをかきましよう。



かん客は、
約10000人だね。

たろう

正しい	正しくない
[わけ]	

- ⑦ 次の6枚のカードを使って、5けたの数をつくりましよう。四捨五入して千の位までのがい数にしたとき、42000になる整数を3つかきましよう。



〔⑤~⑦ 考え方〕

小学校第4学年 単元別確認テスト12 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[1 1 がい数とその計算 (啓林館下 P18~P23, P28)] [7 がい数の表し方 (東京書籍 P118~P125, P130)]							
〈学習指導要領〉 A 数と計算		(2) 概数について理解し, 目的に応じて用いることができるようにする。 ア 概数が用いられる場合について知ること。 イ 四捨五入について知ること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	四捨五入の仕方について理解している。	(ア), (イ)			○	○			80%
②	概数が用いられる場合を理解している。	(ウ), (エ)			○	○			80%
③	四捨五入を用いて, 上から何桁の概数を求めることができる。	(約)1900000人		○			○		90%
④	四捨五入を用いて, 一万の位までの概数を求めることができる。	(約)100000人		○			○		90%
⑤	四捨五入によって概数になる数の範囲を考えることができる。	235以上, 245未満 又は 235以上, 244以下	○				○		80%
⑥	具体的な場面で, 数の大局的見方ができる。	正しい。 わけ ・ 9621の百の位を四捨五入すると10000になるから ・ 9621は, 10000に近い数だから	○					○	80%
⑦	カードを使って数をつくるとき, 四捨五入の考え方を使って, 各位の数を導くことができる。	415●●, 416●●, 421●● 423●● (●はあと残ったカードの数) から3つ	○				○		70%
合 計 7 問			3	2	2	2	4	1	81%

小学校第4学年 単元別確認テスト 13

単元名 [がい数とその計算 (啓林館)] [がい数の表し方 (東京書籍)]	① (/ 1)	②~⑤ (/ 4)	⑥~⑧ (/ 3)	得点 (/ 8)
4年 ()組 ()番 名前()	知識・理解	技能	考え方	

○ 次の問いに答えましょう。

- ① 動物園の1日の入園者数は、午前 2859 人、午後 4371 人です。1日の入園者数は、全部で約何千人になるでしょう。求め方もかきましよう。

[① 知識・理解]

○ 次の和や差を、()の位までのがい数で求めましよう。

- ② $56270 + 34781$ (千の位)

- ③ $77680 - 25228$ (万の位)

○ 次の積や商を上から1けたのがい数にして求めましよう。

- ④ 3250×472

- ⑤ $829 \div 17$

○ 次の問いに答えましよう。

[②~⑤ 技能]

- ⑥ ショッピングセンターで、次の表の買い物をします。千円札を何枚用意すればよいでしょう。求め方をかきましよう。

千円札

[求め方]

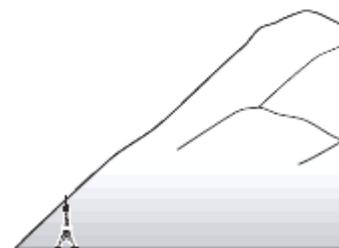
買う物	金額
ソックス	280 円
ぼうし	740 円
くつ	630 円

○ 次の問いに答えましよう。

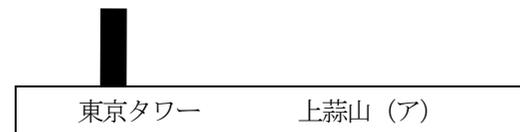
- ⑦ 岡山県の北部にある上蒜山かみひるぜんの高さは1206m、東京都にある東京タワーの高さは333mです。

東京タワーの高さをもとに、上蒜山の高さを下の(ア)に、線でかきましよう。

↓ 上蒜山



↑ 東京タワー



- ⑧ 子ども会で、246 円のおかしを 47 ふくろ買います。15000 円で買うことができるでしょうか。どちらかに○をつけ、その理由もかきましよう。

	買える	買えない
[理由]		

[⑥~⑧ 考え方]

小学校第4学年 単元別確認テスト13 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[11 がい数とその計算 (啓林館下P24~P27, P29~P31)] [7 がい数の表し方 (東京書籍P126~P130)]							
〈学習指導要領〉		(2) 概数について理解し, 目的に応じて用いることができるようにする。 ア 概数が用いられる場合について知ること。 イ 四捨五入について知ること。 ウ 目的に応じて四則計算の結果の見積もりをすること。							
A 数と計算									
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式		目標正答率	
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式		記述式
①	和の計算の見積もりの仕方を理解している。	百の位を四捨五入して, 午前中は3000人, 午後は4000人として, $3000+4000=7000$ 約7000人			○			○	80%
②	和を概算で見積もることができる。	(約)91000		○			○		90%
③	差を概算で見積もることができる。	(約)50000		○			○		90%
④	積を概算で見積もることができる。	(約)1500000		○			○		90%
⑤	商を概算で見積もることができる。	(約)40		○			○		90%
⑥	問題場面をふまえ, 切り上げて見積もる仕方で答えを考えることができる。	千円札 2枚 [求め方] ソックス280円を300円, ぼうし740円を800円, くつ630円を700円と切り上げて考えて, $300+800+700=1800$ 2000円でありるので, 千円札だと2枚用意するとよい。	○					○	80%
⑦	除法の場面で, 商を概数で見積もり, 答えを導くことができる。	省略 (東京タワーの約4倍の高さになっていれば可)	○					○	70%
⑧	乗法の場面で, 積を概数で見積もり, 条件に合う答えを導き, その理由を説明することができる。	買える [理由] おかしの代金を300円, 人数を50人と高く見積もった場合でも, $300 \times 50 = 15000$ 15000円となるので, 買うことができる。 (高く見積もる考えであれば可とする)	○					○	70%
合 計 8 問			3	4	1	0	4	4	83%

小学校第4学年 単元別確認テスト 14

単元名 [小数×整数 小数÷整数 (啓林館)] [小数のかけ算とわり算 (東京書籍)]	①～③ (/ 3) 知識・理解	④～⑥ (/ 3) 技能	⑦～⑨ (/ 3) 考え方	得点 (/ 9)
4年 ()組 ()番 名前 ()				

○ ()の中にあてはまる数をかきましょう。

① 3.2×6 について

3.2 は 0.1 が ()こ

3.2×6 は 0.1 が ()こ

$3.2 \times 6 =$ ()

② $9.1 \div 7$ について

9.1 は 0.1 が ()こ

$9.1 \div 7$ は 0.1 が ()こ

$9.1 \div 7 =$ ()

○ 次の問いに答えましょう。

③ かけ算の問題には○, わり算の問題には△をかきましょう。

1Lのペンキで 2 m^2 のかべをぬることができます。
このペンキで 1.5 m^2 のかべをぬるには、何Lのペンキが必要ですか。

線こうに火をつけると1分間で 1.2 cm 燃えました。
この線こうは、13分間では何 cm 燃えますか。

1mの重さが 8.7 kg の鉄のぼうがあります。
このぼう 3 m の重さは何 kg になりますか。

49.2 m のひもを 8 m ずつに切ると、ひもは何本できますか。

[①～③ 知識・理解]

○ 筆算でしましょう。⑥の商は、四捨五入して小数第一位までの概数で表しましょう。

④ 4.5×36

⑤ $6.3 \div 6$

⑥ $8.6 \div 7$

[④～⑥ 技能]

○ 次の問題に答えましょう。

⑦ 1本に 1.8 L 入ったジュースが7本あります。ジュースは全部で何Lあるでしょう。
式

⑧ 4.4 km の駅伝コースがあります。5人の選手が順番に同じきよりを走ります。1人が何 km ずつ走るようになるでしょう。
式

⑨ 10 L の土があります。その土を、1人 0.4 L ずつ植木ばちに入れます。23人が、植木ばちに入れると、土は何L残るでしょう。
式

[⑦～⑨ 考え方]

小学校第4学年 単元別確認テスト14

出題のねらい及び解答例，評価の観点，目標正答率一覧

単元名		〔12 小数×整数，小数÷整数（啓林館下 P38～P55）〕 〔12 小数のかけ算とわり算（東京書籍下 P54～P74）〕									
〈学習指導要領〉 A 数と計算		(5) 小数とその加法及び減法についての理解を深めるとともに，小数の乗法及び除法の意味について理解し，それらを用いることができるようにする。 ウ 乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算の仕方を考え，それらの計算ができること。									
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率		
			考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式			
①	(小数×整数)の計算の仕方を理解している。	32 32×6(192) 19.2			○		○		90%		
②	(小数÷整数)の計算の仕方を理解している。	91 91÷7(13) 1.3			○		○		90%		
③	(小数×整数) (小数÷整数)の計算の意味を理解している。	△ ○ ○ △			○	○			90%		
④	(小数×整数)の計算ができる。	162		○			○		85%		
⑤	(小数÷整数)の計算ができる。	1.05		○			○		85%		
⑥	(小数÷整数)の計算で，商を概数で求めることができる。	約1.2		○			○		75%		
⑦	問題文から(小数×整数)の式を考え，答えを導くことができる。	1.8×7=12.6 12.6L	○				○		85%		
⑧	問題文から(小数÷整数)の式を考え，答えを導くことができる。	4.4÷5=0.88 0.88km	○				○		80%		
⑨	問題文から(小数×整数)及び減法の式を考え，答えを導くことができる。	0.4×23=9.2 10-9.2=0.8 0.8L	○				○		75%		
合 計 9 問			3	3	3	1	8	0	84%		